

参加と支え合いで地域福祉をもっと身近に！

はままつし

社協だより

No
196

2024
12

地域の身近な相談相手

民生委員・児童委員

02 特集 地域の身近な相談相手
民生委員・児童委員

05 ボランティア活動保険

06 市社協情報

09 あなたのまちの地区社協
天竜区竜川地区 社会福祉協議会

10 善意のご寄付 ありがとうございます

10 福祉クイズ応募方法

11 キラリと光る!あの人この人
「ケーキ屋くんちゃん」店主の
くんちゃんこと齊藤国夫さん

12 はまつ市の社会福祉貢献活動
大平 SS 有限会社 平野石油

12 子どもの寒さ対策

＼福祉クイズ／

図書カード500円分を
プレゼント!

詳しくはP10をご覧ください。



＼抽選／
20名様



民生委員・児童委員とは？

地域を見守り、地域住民の立場にたって相談に応じる、「地域の身近な相談相手」です。厚生労働大臣から委嘱される「民生委員」とは、自らも地域住民の一員として、高齢者や障がいのある方の見守り、子どもたちへの声かけなどを行う社会福祉の増進に努める人たちで、「児童委員」を兼ねています。児童委員のなかでも、とくに子どもや子育て家庭に関することを専門に担当するのが「主任児童委員」です。担当区域をもたず、学校や児童委員と連携しながら子育て支援や、児童健全育成活動などに取り組んでいます。なお、主任児童委員の「主任」は、職位ではなく、子どもに関する支援を「主に任ずる」という意味があります。

民生委員・児童委員は非常勤で特別職の地方公務員であり、生活上のさまざまな心配事の相談に応じ、その内容にあわせて必要な支援が受けられるよう地域の専門機関につなぐ役割を担っています。

浜松市で活動する
民生委員・児童委員

1,347人

※（ ）は、うち主任児童委員数

中央区/中 441 (33)

中央区/東 186 (14)

中央区/西 166 (17)

中央区/南 156 (14)

浜名区/北 128 (8)

浜名区/浜北 140 (12)

天竜区 130 (12)

合 計 1,347 (110)

どんな人が民生委員・児童委員になっているの？

特別な資格を持っている人が民生委員・児童委員になるわけではありません。

担当する地域の住民で、その地域の実情をよく知り、地域福祉活動やボランティア活動などに理解と熱意があり、要件を満たす人が民生委員・児童委員になっています。※要件は自治体ごとに異なります。



人と関わることが
好きな方

地域のために何かしたいと
考えている方

委員活動を行うにあたって
健康上支障のない方



活動している民生委員・児童委員の多くは、
「自分が暮らす地域の力になりたい」「地域に恩返しをしたい」と思っています。

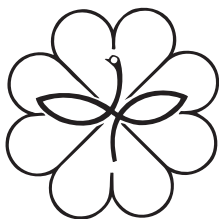
民生委員・児童委員のマーク

現在のマークは1960（昭和35）年に公募で選ばれたものです。幸せのめばえを示す四つ葉のクローバーをバックに、民生委員の「み」の文字と児童委員を示す双葉を組み合わせ、平和のシンボルの鳩をかたどって、愛情と奉仕を表しています。

民生委員児童委員信条

「民生委員信条」は、民生委員・児童委員の基本的態度や活動の目標を簡潔に示した座右の銘として位置付けられているものです。

1951（昭和26）年に開催された第6回全国民生委員児童委員大会において制定されました。1995（平成7）年に現在の表現に改められ、名称も「民生委員信条」から「民生委員児童委員信条」に変更されました。



民生委員児童委員信条
「わたしたちは隣人愛をもって
社会福祉の増進に努めます
「わたしたちは常に地域社会の
実情を把握することに努めます
「わたしたちは誠意をもってあらゆる
生活と相談に応じ自立援助に努めます
「わたしたちはすべての人々を協力し
明朗で健全な地域社会づくりを努めます
「わたしたちは常に公正を旨とし
人格と誠意の向上に努めます

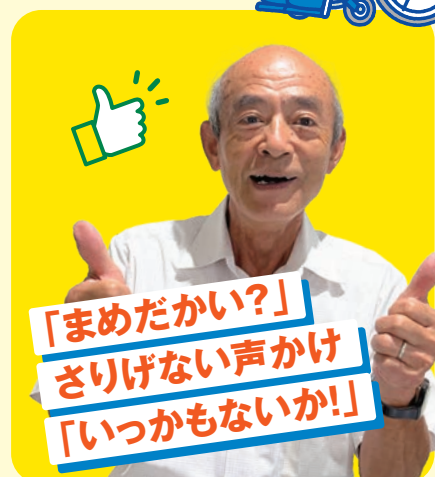




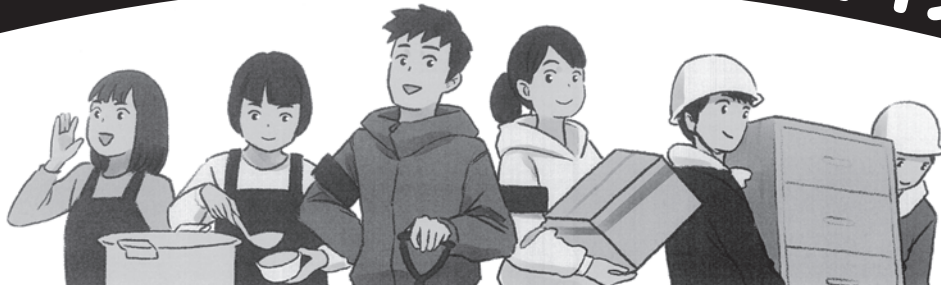
特集



● 地域の身近な相談相手 ● 民生委員・児童委員



日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償 ボランティア活動保険



新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が5類感染症に変更されたことに伴い、「特定感染症重点プラン」を廃止して2つのプランとします。

保険金額・年間保険料（1名あたり） 団体割引20%適用済／過去の損害率による割増適用

プラン		基本プラン	天災・地震補償プラン
保険金の種類			
ケガの補償	死亡保険金	1,040万円	
	後遺障害保険金	1,040万円(限度額)	
	入院保険金日額	6,500円	
	手術保険金	入院中の手術	65,000円
		外来の手術	32,500円
	通院保険金日額	4,000円	
	特定感染症	補償開始日から補償 ^(*)	
	地震・噴火・津波による死傷	×	○
賠償責任の補償	賠償責任保険金 (対人・対物共通)	5億円(限度額)	
年間保険料		350円	500円

商品パンフレットは
コチラから



(ふくしの保険
ホームページ)

*特定感染症についても10日間の免責期間がなくなり、補償開始日から補償対象となります。
なお、令和5年5月8日以降、新型コロナウイルス感染症は補償対象外となりました。

<重要>

- ◆ 基本プランでは地震・噴火・津波に起因する死傷は補償されません。
- ◆ 年度途中でご加入される場合も上記の保険料となります。
- ◆ 中途脱退による保険料の返金はありません。
- ◆ 途中でボランティアの入替や、ご加入プランの変更はできません。
- ◆ ご加入は、お1人につきいずれかのプラン1口のみとなります。

ボランティア行事用保険 (傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

送迎サービス補償 (傷害保険)

福祉サービス総合補償 (傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

● このご案内は概要を説明したものです。詳細は、「ボランティア活動保険パンフレット」にてご確認ください。●

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課

TEL: 03 (3349) 5137

受付時間: 平日の9:00~17:00 (土日・祝日、年末年始を除きます。)

この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F

TEL: 03 (3581) 4667

受付時間: 平日の9:30~17:30 (土日・祝日、年末年始を除きます。)

民生委員制度の歴史

民生委員制度は、1917（大正6）年に岡山県で誕生した「済世顧問制度」を始まりとします。翌1918（大正7）年には大阪府で「方面委員制度」が発足し、1928（昭和3）年には方面委員制度が全国に普及しました。1946（昭和21）年、民生委員令の公布により名称が現在の「民生委員」に改められました。この間、一貫して生活困窮者の支援に取り組むとともに、とくに戦後は、時代の変化に応じて新たな活動に取り組むなど、地域の福祉増進のために常に重要な役割を果たしてきました。2027（令和9）年には、民生委員制度創設110周年を迎えます。

1917（大正6）年	岡山県で済世顧問制度が創設されました。済世顧問は、貧困を防ぎ、人々の自立した生活を促しました。
1918（大正7）年	大阪府で方面委員制度が創設されました。方面とは地域を意味します。各地域を担当する委員が地域の状況把握や救済が必要な人の支援を行いました。
1936（昭和11）年	方面委員令が公布され、全国統一の制度となりました。
1946（昭和21）年	民生委員令の公布により名称が民生委員に改められました。民生とは国民の生活、生計を意味します。
1948（昭和23）年	民生委員法が公布されました。また、児童委員法の施行により児童委員を兼ねることとなりました。
2000（平成12）年	民生委員法の改正により、これまで名誉職とされていた規程が削除され、民生委員・児童委員は「住民の立場に立った支援者」とであるとされました。
2017（平成29）年	済世顧問制度の創設から数えて、民生委員制度創設100周年を迎えました。

歴史ある
制度なんだね！

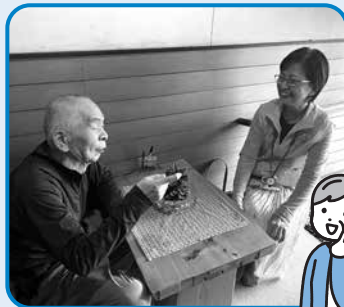


民生委員・児童委員は

地域の見守りや相談・支援、地域福祉活動などを行っています

友愛訪問

見守りが必要なひとり暮らしの高齢者の方などが住みなれた地域で、安心して暮らせるよう、定期的に訪問し、安否確認や孤独感の解消を図ることを目的とした活動です。



地域の福祉活動

地区社会福祉協議会などが実施する高齢者いきいきサロンや子育て中のお母さん・お父さんの集まる子育てサロンなどに参加し、悩みを聞いたり、福祉サービスの紹介をしています。



民生委員・児童委員の皆さんは

私たち関係機関にとっても頼りになるパートナーです



民生委員・児童委員はどんな人ですか？



民生委員・児童委員の皆さんは安心して生活できるよう暮らしを見守ってくれます。



民生委員・児童委員さんと訪問すると相手の方に安心してもらえてとても助かってます！

地域包括支援センター あんま

身近な相談相手として、地域の方に寄り添っていただいております。常に専門機関とのパイプ役を担ってくださっています。地域包括支援センターにとって心強い味方です。

浜松市社会福祉協議会 コミュニティソーシャルワーカー（CSW）

頼りになる相談相手です。日頃から、民生委員・児童委員の皆さんが地域の身近な相談相手として、困りごとを抱える人の声に耳を傾けてくださるため、地域住民の困りごとの解決につながっています。

ふれあい交流センター青龍

●中央区青屋町300
●休館日：月曜日

TEL:053-422-2161/FAX:053-422-2239
E-mail:csw-seiryu@major.ocn.ne.jp

- 場所／いきいきプラザ天竜川 1F(ふれあい交流センター青龍)
●申込方法／E-mail、電話、FAXまたは直接窓口へ(抽選) ※各講座共通

男性の料理教室

●日時／12月19・26日(木)【全2回】10:00～12:00●対象／市内在住の60歳以上の男性●定員／7人●申込締切／12月12日(木)●材料費(2回分)／1,600円

そば打ち体験教室

●日時／12月20・27日(金)【全2回】10:00～12:00●対象／市内在住の60歳以上の方●定員／10人●申込締切／12月15日(日)●材料費(2回分)／2,000円

健康レクリエーション講座

●日時／1月10・24・31日(金)【全3回】10:00～11:30●対象／市内在住の60歳以上の方●定員／20人●申込期間／12月5日(木)～26日(木)●参加費／無料

認知症予防講座

●日時／2月25日(火)10:30～12:00●対象／市内在住の60歳以上の方●定員／30人●申込期間／1月5日(日)～2月20日(木)●参加費／無料

親子しめ飾りづくり

●日時／12月21日(土)10:00～12:00●対象／市内在住の小学生1人と保護者1人の組●定員／8組(16人)●申込締切／12月13日(金)●材料費(1組分)／1,000円

親子クレープづくりとキッチンカー体験

●日時／1月11日(土)10:00～12:00●対象／市内在住の小学生1人と保護者1人の組●定員／8組(16人)●申込期間／12月5日(木)～26日(木)●材料費(1組分)／1,000円

親子バレンタインのお菓子づくり

●日時／2月11日(火)10:00～12:00●対象／市内在住の小学生(小学3年生以上)1人と保護者1人の組●定員／4組(8人)●申込期間／1月14日(火)～2月4日(火)●材料費(1組分)／1,000円

ふれあい交流センター萩原

●中央区初生町1
●休館日：月曜日

TEL/FAX:053-439-4178
E-mail:csw-hagihara@waltz.ocn.ne.jp

- 場所／ふれあい交流センター萩原
●申込方法／E-mail、電話、FAXまたは直接窓口へ(抽選) ※各講座共通

子どものための食育講座

●日時／1月25日(土)10:00～11:00●対象／市内在住の未就園児とその保護者●定員／8組●申込期間／12月14日(土)～1月11日(土)●参加費／無料

子どもの料理教室

●日時／2月8日(土)10:00～12:00●対象／市内在住の小学3年生～中学生●定員／5人(抽選)●申込期間／1月4日(土)～25日(土)●材料費／650円

親子でわくわく音楽遊び

●日時／1月28日、2月25日、3月11日(火)【全3回】10:00～11:00●対象／市内在住の未就園児とその保護者●定員／15組●申込期間／12月14日(土)～1月11日(土)●参加費／無料

ふれあい交流センター可美

●中央区増楽町1645-1
●休館日：月曜日

TEL:053-440-0571/FAX:053-440-0572

- 場所／ふれあい交流センター可美 ※各講座共通
●申込方法／電話かFAXまたは直接窓口へ(定員を超えた場合は抽選)

親子バルーンアート

●日時／1月19日(日)9:30～11:30●対象／市内在住の小学生とその保護者●定員／10組●申込期間／12月14日(土)～24日(火)●材料費／100円

親子ふれあい体操

●日時／2月2日(日)9:30～11:00●対象／市内在住の3歳児～小学3年生までとその保護者●定員／15組●申込期間／1月14日(火)～28日(火)●参加費／無料

指ヨガお手軽健康法

●日時／2月4・18日(火)【全2回】13:30～15:00●対象／市内在住の60歳以上の方●定員／15人●申込期間／1月14日(火)～28日(火)●参加費／無料

親子でバレンタインチョコ作り

●日時／2月9日(日)10:00～12:00●対象／市内在住の小学生とその保護者●定員／10組20人●申込期間／1月14日(火)～26日(日)●参加費／800円

ふれあい交流センター江之島

●中央区江之島町606
●休館日：月曜日

TEL/FAX:053-425-9907
E-mail:csw-enoshima@major.ocn.ne.jp

- 場所／ふれあい交流センター江之島
●申込方法／E-mail、電話、FAXまたは直接窓口へ(抽選) ※各講座共通

第3期高齢者健康づくり教室

●日時／1月8日(水)～2月26日(水)【全8回】13:30～15:00●対象／市内在住の60歳以上の方●定員／30人●申込締切／12月25日(水)●参加費／無料

多世代交流「多世代に共通な災害時に必要な7つのこと」

●日時／1月11日(土)10:00～12:00●対象／市内在住の幼児・小学生(親子)、中学生、60歳以上の方●定員／40人●申込締切／12月27日(金)●参加費／無料

多世代交流「災害時にも役立つコミュニケーション&身体作り体操」

●日時／3月1日(土)10:00～12:00●対象／市内在住の幼児・小学生(親子)、中学生、60歳以上の方●定員／40人●申込期間／1月21日(火)～2月15日(土)●参加費／無料

けいらくピクス講座

●日時／1月16・23日、2月20・27日(木)13:30～15:00●対象／市内在住の60歳以上の方●定員／30人●申込締切／12月26日(木)●参加費／無料

パパママと赤ちゃんのためのベビーマッサージ

●日時／2月1日(土)10:00～11:30●対象／市内在住の生後1ヶ月～6ヶ月ぐらいの赤ちゃんのパパママ(どちらかでも可)●定員／7組●申込期間／1月5日(日)～1月25日(土)●材料費／1,000円

第3期カーズマン先生と楽しく体育遊び

●日時／2月9日、3月2日(日)【全2回】9:30～11:30●対象／市内在住の小学生●定員／30人●申込期間／1月5日(日)～1月26日(日)●参加費／無料



市社協情報

詳しい情報はwebサイトから!

浜松市社協

検索

<https://www.hamamatsu-syakyoku.jp>



総務課

TEL:053-401-5294 ●中央区成子町140-8

第47回浜松市社会福祉大会

- 日時/1月30日(木)14:00~16:00(受付開始13:15) 第1部:式典、第2部:講演会(予定)
●場所/福祉交流センター●対象/どなたでも(申込不要)●参加費/無料

地域支援課

TEL:053-453-0580 ●中央区成子町140-8

法律・福祉 無料相談会

経済的に余裕のない方を対象に弁護士と福祉の専門職コミュニティソーシャルワーカー(CSW)が同席し、法律相談と同時に福祉や生活の相談を行います。

- 対象/市内在住の方(収入・預貯金に条件あり)●定員/各日3組(先着順)●申込方法/電話(受付時間 平日8:30~17:15)●相談料/無料

場 所	日 程 (すべて木曜日)	時 間
福祉交流センター 2階	12月19日、1月16日、2月20日	①10:00~10:40、②10:40~11:20、③11:20~12:00 (40分×3組)
天竜保健福祉センター 2階 ※弁護士はオンライン対応となります。	12月26日、1月23日、2月27日、3月27日	①13:00~13:40、②13:40~14:20、③14:20~15:00 (40分×3組)

※この相談会は、法テラスの「民事法律扶助制度」(経済的に余裕のない方への無料相談、費用立替等を行う制度)を利用しています。収入・預貯金額に条件があるため、予約時にご確認させていただきます。

特例貸付 緊急小口資金、総合支援資金を借りられた世帯の方へ

「借入金の償還方法が分からない」、「生活の苦しい状況が続いて償還が難しい」など、償還に関する相談を行っています。
最寄りの地区センターに直接お電話いただくか、申込フォームに必要事項をご記入ください。
(申込フォームからの相談の場合は、ご記入いただいた連絡先に折り返し連絡いたします。)



ふれあい交流センターいたや

●中央区板屋町596 ●休館日:月曜日
TEL:053-413-5570

- 場所/ふれあい交流センターいたや ※各講座共通

親子で楽しくストレッチ体操

- 日時/1月19日、2月16日、3月16日(日)【全3回】10:00~11:30●対象/市内在住の3歳~小学生とその保護者●定員/12組(先着順)●申込期間/12月15日(日)~1月12日(日)●申込方法/電話かQRコードまたは直接窓口へ●参加費/無料



はじめてのスマホ教室

- 日時/1月31日、2月7日(金)【全2回】9:30~11:30●対象/市内在住の60歳以上の方●定員/16人(先着順)●申込期間/12月17日(火)~1月10日(金)●申込方法/電話または直接窓口へ●資料代/500円

「歌と舞の祭典」出演者募集

- 日時/2月9日(日)9:30~12:30予定●対象/市内在住の60歳以上の方または中学生以下の子どもとその保護者●定員/一般の部:30人、ペア(親子・お友達)の部:5組(先着順)●申込期間/12月15日(日)~1月15日(水)●申込方法/直接窓口へ●参加費/無料

浜松地区センター

●中央区成子町140-8
TEL:053-453-0553
FAX:053-453-3249

地域福祉セミナー

~地域福祉の“チカラ”!
今必要な“地域づくり”とは~

- 日時/3月6日(木)13:30~15:30●場所/可美公園総合センター●対象/地区社会福祉協議会関係者、地域ボランティア活動者、一般市民●定員/200人●参加費/無料

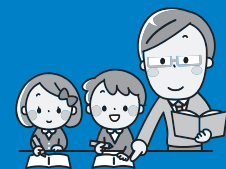
はままつ子どもの学習支援教室

児童・生徒

ボランティア

募集!

浜松市社会福祉協議会地域支援課 | TEL:090-2570-7363



日時 平日の放課後及び土曜日のうち、週1回2時間程度
場所 浜松市内(詳細は下記QRコードから)



児童・生徒

- 対象 市内在住の小学4年生~中学3年生
※ひとり親家庭や経済的な理由などにより学習環境が整わない家庭の子
申込 右記QRコードから



ボランティア

- 対象 大学生や元教員など、学習の支援ができる人
申込 右記QRコードから



浜松市ささえあいポイント事業

- 対象:65歳以上の方
●申込期限:【対面】各登録研修会開催日の前日【オンライン】随時
●申込方法:電話(受付時間 平日8:30~17:15)または右記QRコードから
●参加料:無料



ボランティア活動をすると換金できるポイントがもらえます。ポイント付与には登録の必要があります。受講方法は、対面受講とオンライン受講の2通りがあります。いずれかの受講方法をお選びいただきお申し付けください。

※定員超過の場合は、他の会場をご案内させていただきます。この研修会は、ささえあいポイント事業ボランティアの新規登録者向けの研修会であり、受入施設担当者や高齢者サロン運営者向けの研修会ではありません。

浜松市社会福祉協議会地域支援課 | TEL:053-457-7011

あなたのまちの 地区社協

天竜区 竜川地区 社会福祉協議会

■自治会数／10自治会 ■人口／933人
■世帯数／442世帯(R6.4月現在)

「地区社協」では、各地区の諸団体やボランティアなどが連携し合って、より身近な立場から地域の皆さんの暮らしを支えています。



7月開催の盆踊り大会は復活して今年で2年目



船明ダム湖の湖畔で行われる「観月会」

若い世代の人たちと心ひとつに

地域に元気と笑顔をもたらす活動を推進



Instagram

「竜川発信盛り上げ隊」

天竜川と気田川流域の中山間地域に位置する竜川地区。人口減少が年々深刻化していますが、浜松地域遺産の横山町八幡神社祭典などを中心に、人々の温かな交流が受け継がれています。

また、最近ではアウトドアブームの影響でキャンプ場がにぎわい、カフェも増えて、新たな活気が生まれています。

さらに注目なのは、この地域に住む30代を中心とした若い世代の人たちが、コロナ禍で減少した地域の交流を復活させよう

と立ち上がり、イベント開催などの活動を積極的に行っていることです。竜川地区社協では、2年程前からその取り組みをサポートし始めました。

互いに協力しあって開催してきたイベントは、盛りだくさん。若い世代が中心となって復活させた「盆踊り大会」や、お月見とミニライブを楽しむ「観月会」、子どもたちのための「ハロウィンイベント」や「クリスマス会」、三世代で楽しめる「餅つき大会」など、どのイベントでも世代を

超えて交流の輪が広がり、地域に元気と笑顔をもたらし続けてきました。



子どもたちに大人気のハロウィンイベント



手作り弁当を単身世帯の高齢者に届ける「ほのぼの会」

若い人たちからも、「私たちがこうしてのびのびと活動できるのは、竜川地区社協や自治会など、地域の皆さんが私たちの想いを理解し、活動がしやすいように応援してくださっているのおかげです」と感謝の声が挙がっています。

竜川地区社協では、こうしたイベント以外にも、月に一度、一人暮らしの高齢者に手作りのお弁当を配付する「ほのぼの会」や、各地区でのサロン活動など、地区社協ならではの活動も活発に行っています。

今後の目標は、さまざまなイベントを通じて地域の魅力を広め、より多くの人に訪れてもらうこと。若い人たちがインスタグラムで地域の情報を更新しているの、ぜひご覧ください。

生活福祉課権利擁護支援センター

TEL:053-450-7151

●中央区成子町140-8

成年後見制度無料相談会

●日時/1月9日、2月13日、3月13日(木)13:00~17:00 ●場所/福祉交流センター5階 ●対象/市内在住で成年後見制度の利用に関する相談を希望する本人および家族、関係機関職員など ●定員/各日4人(先着順) ●申込方法/電話 ●参加費/無料

浜松市福祉交流センター

TEL:053-452-3131/FAX:053-452-3133

E-mail:fkc@h-fukushikoryu.jp

●中央区成子町140-8
●貸館休止日:火曜日

福祉ふれあいフェスタ

●日時/12月14日(土)10:00~15:00

【お詫び】社協だより9月号で、12月15日(日)開催とご案内しましたが、変更となりました。お詫びして訂正します。

ホールでグランドピアノを弾こう!~私だけの演奏会・冬~

●日時/2月2日(日)・3日(月)10:00~20:20 ●場所/福祉交流センター ●対象/どなたでも(小学生以下は保護者の同伴が必要) ●定員/各日8組(1組3名まで) ●申込期間/12月9日(月)~20日(金) ●申込方法/E-mail、電話、FAXまたは直接窓口へ ●参加費/2,000円

バリアフリー映画上映会「オレンジ・ランプ」

●日時/3月8日(土)開場13:00、上映13:30~15:10 ●場所/福祉交流センター ●対象/どなたでも ●定員/100人 ●申込締切/2月15日(土) ●申込方法/E-mail、電話またはORコード ●参加費/無料



浜松市福祉人材バンク

TEL:053-458-9205/FAX:053-453-0716

●中央区成子町140-8
●受付:平日8:30~17:00

福祉人材マッチング事業

●時間/9:00~12:00 ●場所/福祉交流センター ●参加費/無料

各事業の詳しい時間は福祉人材バンクのホームページ等でご確認ください。



①福祉職場説明会

●日時/12月5日(木)・12日(木)・19日(木)・1月16日(木)・23日(木)・29日(水)・2月6日(木)・13日(木)・20日(木)

②就職ガイダンス

●日時/12月5日(木)・19日(木)・1月16日(木)・29日(水)・2月6日(木)・20日(木)

③介護のしごとDVD視聴会

●日時/12月5日(木)・12日(木)・19日(木)・1月16日(木)・23日(木)・29日(水)・2月6日(木)・20日(木)

●すべて求職活動の範囲に含まれます。※DVD視聴会の参加は、福祉職場説明会参加事業所1か所以上との相談で求職活動となります。

※保護者とは、親または祖父母です。

ふれあい交流センター湖東

TEL/FAX:053-486-0650

●中央区和地町1833-1
●休館日:月曜日

●場所/ふれあい交流センター湖東 ※各講座共通
●対象/市内在住の60歳以上の方 ●定員/25人
●申込方法/電話かFAXまたは直接窓口へ ●参加費/無料

うたごえ広場と笑いヨガ講座

●日時/1月9・23日(木)【全2回】9:30~11:30 ●申込締切/12月25日(水)

骨ナビ&リンパストレッチ講座

●日時/1月22日、2月5・19日、3月5日(水)【全4回】9:30~11:30 ●申込締切/1月7日(火)

骨盤底筋体操とスクエアステップ講座

●日時/2月2・9・16・23日(日)【全4回】9:30~11:30 ●申込締切/1月22日(水)

ふれあい交流センター湖南

TEL/FAX:053-596-1866

●中央区馬郡町3805-1
●休館日:月曜日

●場所/ふれあい交流センター湖南 ※各講座共通
●申込方法/電話かFAXまたは直接窓口へ(先着順)

声を出して元気になろう!

●日時/1月7・14・21・28日(火)【全4回】10:00~12:00 ●対象/市内在住の60歳以上の方 ●定員/25人 ●申込期間/12月11日(水)~25日(水) ●資料代/100円

北地区センター

TEL:053-527-2941/FAX:053-527-2945

●浜名区細江町気賀4581

●申込方法/電話またはQRコード ※各講座共通

健康マージャン

●日時/2月9・23日(日)【全2回】10:00~12:00 ●場所/細江介護予防センター ●対象/市内在住の60歳以上の方 ●定員/16人(先着順) ●申込期間/12月16日(月)~1月17日(金) ●参加費/無料



ボランティアセミナー

●日時/1月18日(土)10:00~12:00 ●場所/細江介護予防センター ●対象/地域ボランティアや子育て支援に興味関心のある方 ●定員/20人 ●申込締切/1月10日(金) ●参加費/無料



地域で子育てボランティア講座

●日時/①1月18日(土)10:00~12:00、②1月下旬~2月ボランティア体験(1回)、③3月8日(土)10:00~12:00 ●場所/①③細江介護予防センター、②地域のボランティア活動先 ●対象/地域ボランティアや子育て支援に興味関心のある方(3回すべてに参加が可能な方) ●定員/20人 ●申込締切/1月10日(金) ●保険料/350円(初回1月18日(土)に集金)



浜北地区センター

TEL:053-586-4499/FAX:053-586-4909

E-mail:csw-hamakita@gaea.ocn.ne.jp

●浜名区小林1272-1

ボランティアセミナー「傾聴ボランティア養成講座」

●日時/2月14・21・28日(金)【全3回】13:30~15:30 ●場所/ふれあい交流センター浜北 ●対象/市内在住でボランティア活動に興味がある方、傾聴に興味がある方 ●定員/20人 ●申込締切/1月31日(金) ●参加費(3回分)/500円 ●申込方法/E-mailか電話またはQRコード



「ケーキ屋くんちゃん」店主のくんちゃんこと 斉藤国夫さん

浜松市生まれの72歳。2001年に「ケーキ屋くんちゃん」を開業。妻の和代さんとともに焼き菓子を製造し、車いすで出張販売を手掛ける。



「ケーキ屋くんちゃん」LINE

キラリと光る! あの人この人



車いすで笑顔を届ける焼き菓子の出張販売

「ケーキ屋くんちゃん」の店主・斉藤国夫さんは、車いす生活を送りながらも、自ら車を運転して市内各地へ出向き、妻の和代さんと一緒に作った焼き菓子を販売しています。「くんちゃん」の訪問を楽しみに待っている人々がたくさんいます。

福祉施設などで、焼き菓子の出張販売を行っている「ケーキ屋くんちゃん」。子どもからお年寄りまで、誰もが「くんちゃん」と気軽に声をかけ、温かな交流の輪が広がります。

「いつもお客さんの笑顔に元気をもらっています」と話すのは、「くんちゃん」こと店主の斉藤国夫さん。28歳のときに海水浴中の事故で首を骨折し、寝たきり状態に。妻の和代さんの支えのもと、必死にリハビリを重ね、2年後には車いす生活が可能となり、腕と手指の一部も動かせるようになりました。

復帰後はコンピューターのプログラムを15年続けていましたが、料理教室に参加して「一からものを作ることに」やりがいを見出し、一念発起。2001年に「ケーキ屋くんちゃん」を開業しました。以来、パウンドケーキやクッキーの製造から

出張販売まで、奥さんと二人三脚でこなしています。

訪問先の施設では、お菓子の販売だけでなく、利用者さんと一緒に食事をしながら会話をする機会も設けているという「くんちゃん」。「自立とは、すべて一人でやることではなく、誰かの助けを借りながら自分ができることをやればいいのだと、自らの経験から学びました。だから今度は、自分が何をすれば障がい者の方々の手助けになるのか知りたくて」と、利用者さんの話に熱心に耳を傾けます。

そんな「くんちゃん」の訪問を心待ちにしている人々も多く、カレンダーには予定がいっぱい。「生涯現役で、まだまだ頑張ります」と「くんちゃん」。素朴でやさしい味わいの焼き菓子には、ご夫妻の真心が詰まっています。

表紙イラストについて

今回のイラストは雪の降るクリスマスの町並みをイメージして制作いたしました。
皆さまに冬の空気を感じていただけると嬉しいです。



12月号イラスト作成
静岡文化芸術大学

杉山紗衣さん



補聴器を3ヶ月 無料で貸します!

補聴器専門店 大塚補聴器

浜松相生店・幸店・佐鳴台店

0120-4133-69



受け取り忘れていませんか? 無料相談会 1日5名様限定! 安心の予約制

第434回 12/9(月)	第437回 12/23(月)	第439回 1/7(火)	第441回 1/21(火)
------------------	-------------------	-----------------	------------------

毎月2回ずつ 10:00~15:00 浜松市・静岡市で開催中! 20~64歳の皆様へ

障害年金

地域ダントツの実績!! 相談件数5,260件以上!!

病気やケガで障害を負った方で、一定の条件を満たしていれば受給することができる「障害年金」。

症状等に応じて年間約58万円~200万円にも。

病気やけがで働く事に困難がある方、お気軽にお問い合わせください。

対象となる主な傷病
うつ・統合失調症・脳梗塞・脳出血・がん・人工肛門・人工関節・肝硬変・手足の外傷・心疾患・知的障害・発達障害・人工透析・目、耳の病気など
※これらは一部です。約100種類の傷病が対象となります。

静岡・浜松障害年金相談センター
053-413-5510
平日10:00-17:30 運営:アイアール社会保険労務士法人
アイアール 障害年金 検索 www.irm-nenkin.jp スマホ対応

社会保険労務士 柳原仁美

善意のご寄付ありがとうございます

令和6年7月16日～令和6年10月15日までご寄付いただいた方は下記のとおりです。(敬称略)

受付窓口 各地区センター、事務所 ※お気軽にお問い合わせください。

金銭寄付

順不同

総務課(10件)仙林寺／遠州信用金庫／匿名(8件)浜松地区センター(11件)小楠高秀／住吉和合地区社会福祉協議会／ベーカリーショパン浜松泉店／宗安寺／匿名(7件)北地区センター(8件)濱島香／近藤昌義／三ヶ日西部中昭和34年度卒「傘寿を祝う会」／匿名(5件)浜北地区センター(11件)ユニー(株)「小さな善意で大きな愛の輪運動」アピタ浜北店、店長宇佐仁／石川電気工事(株)／花園やすらぎ霊園／第31回浜北チャリティゴルフ大会／遠州開発(株)浜松カントリークラブ／(一社)浜北青年会議所／本沢合自治会育成会／本沢合自治会子供会／匿名(3件)天竜地区センター(6件)松井利高／柳田温／匿名(4件)

物品寄付

順不同

総務課(26件)遠州信用金庫(4件)／丸山高史(4件)／松田食品(株)／松田／サーラグループ／平野亜莉瑠、平野莉亜菜／渥美せつ子／(株)トヨタレンタリース静岡浜松新幹線口店／佐鳴湖デイクア居宅介護支援事業所／中部電力PG(株)／神谷久子／(資)内田商店／匿名(8件)浜松地区センター(188件)(公社)浜松東法人会／(有)松屋／葵・高丘地区社会福祉協議会(7件)／朝日コネク(株)(2件)／伊藤正士／伊藤マーク翼原田／大場光代／小楠高秀／小栗禎子／笠井奈南美／(株)ハルノ(2件)／(株)マエフジ不動産／神稲建設(株)浜松支店(2件)／鴨江東町口コトレ倶楽部(3件)／芳川地区社会福祉協議会／北寺島町自治会／北寺島東町自治会(2件)／区民生活課／ぐらんま／元気サロンたんば宮(2件)／更生保護女性会南支部／江東地区民生委員児童委員協議会(3件)／小杉瑠香／こども家庭部児童相談所／佐久間孝夫／佐藤恵利子／さわやかサロン佐藤南／三賀(株)／障害者更生相談所／榛村亜希子／すぎもとミート販売(株)／鈴木一志／鈴木雅教／西部地区民生委員児童委員協議会(4件)／大和ハウス工業(株)浜松支店／滝口充男／都盛町自治会(2件)／東部メニーフレンズ／富塚地区社会福祉協議会／茄子町悠遊会／西行政センター証明G／認定NPO法人はままつ子育てネットワークぴっぴ／花川小学校(2件)／浜松観光ボランティアガイド中ブロック／浜松市根洗学園／浜松市農村環境改善センター／浜松地区BBS会(2件)／曳馬地区社会福祉協議会／広沢公民館／福祉総務課／ふれあい交流センター可美利用者／訪問看護ステーションやわらぎ三島／ホテルアセント浜松／ホンダ開発(株)浜松事業部／ホンダ開発労働組合浜松分会／松本征四郎／松本良太・楓・寿支 びげいちゃん／丸口風鈴／三方原協働センター(2件)／緑政課／武藤啓子／明治安田生命浜松東営業所(2件)／山田美代子／山本真紀子／(有)西浄(2件)／橋本エンジニアリング(株)・(株)玉川ダイカスト・佐口丈夫司(3件)／法永寺(2件)／宮司良隆／佐藤／鈴木健吾／安新町シニアクラブ喜楽会／(有)大橋鉄工所／石川江美／早川正春／JUJU堂／鈴木賀奈子／かさざの郷／鈴木徹・木村海都／上石田町(3件)／上石田町悠友会(2件)／(有)新日邦SUPERCONCORDE市野／多機能型事業所だんだん／竹中／(株)てんぷれーと／地域包括支援センターあんま／匿名(73件)西地区センター(27件)西行政センター・中央福祉事業所(西)／(株)アンビション／袴田君代／柴田秀子(3件)／川嶋琉煌／宝珠院(5件)／ふれあい交流センター湖南利用者一同(2件)／篠原地区社会福祉協議会(3件)／神久呂地区社会福祉協議会／順愛こども園・学童クラブ／国井まゆ祈・山下雄大／匿名(7件)北地区センター(42件)中島芳江／三ヶ日中学校奉仕委員／河合信吉(3件)／常葉大学保健医療学部(3件)／宮下工務店／松井幸治／聖隷クリストファー大学／奥浜名湖商工会女性部／三方原中学校ボランティア研究部／根洗自治会シニアクラブ悠々会／放課後等デイサービスあざざり細江／近藤昌義／石原久／静岡県立三ヶ日青年の家／原静江／伊目小学校／井上清治／エクステリア和／(株)エフ・シー・シー／(一社)電線総合技術センター／(株)スミレックス／北行政センター社会福祉課／常葉大学コスタ／匿名(15件)浜北地区センター(56件)西福寺(2件)／北浜第二地区民生委員児童委員協議会(3件)／石川電気工事(株)／(株)戸田工業(2件)／田中恵子／アピタ浜北／ガールスカウト静岡県第22団／えぶろんの会／小野高雄／山下はつゑ／吉田美美子／富永泉／ふれあい交流センター浜北／吉本次男／大村和夫／杉山／時計・メガネ・宝石 かみや／匿名(35件)天竜地区センター(17件)中谷恵子／(株)千代田ハーネス／花桃の里／静岡県交通安全協会 天竜地区支部／花桃の里／熊谷優利／天竜厚生会やまびこデイサービスセンター／黒川てるよ／森幸八／懐山健康会／くま水車の里／鈴木順三／匿名(5件)

福祉クイズ

締切 令和7年1月5日(日)

問題

2ページに書かれているキーワードの「いっかもないか」とは、どんな意味でしょうか。

右記の4つからお選びください。①はじめまして ②元気にしているか ③いかがなものか ④1個もないか

応募方法

「福祉クイズ」にお答えいただいた方の中から
図書カード (500円分) をプレゼント!

右のQRコードから応募



メールで応募 件名に「福祉クイズ」と記入してください。
hsyakyou01@gmail.com
ハガキで応募 〒432-8035
浜松市中央区成子町140-8 福祉交流センター1階
浜松市社会福祉協議会「社協だより」係まで

メールまたは郵便ハガキの場合は[1]福祉クイズの答え(番号)[2]郵便番号・住所[3]氏名[4]年齢[5]性別[6]社協だよりの感想、または市社協へのひとことを書いて上記宛先までお送りください。※当選の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。※応募に関わる個人情報については、当選者への発送および社協だよりの紙面作成の参考にのみ利用させていただきます。

No.195の答え「③馬郡町」

市社協連絡先一覧

■ 総務課	TEL 053-401-5294		
■ 地域支援課	TEL 053-453-0580		
● 浜松地区センター	TEL 053-453-0553	東事務所	TEL 053-422-3737
● 西地区センター	TEL 053-596-1730		
● 北地区センター	TEL 053-527-2941	引佐事務所	TEL 053-542-3486
● 浜北地区センター	TEL 053-586-4499	三ヶ日事務所	TEL 053-524-1514
● 天竜地区センター	TEL 053-926-0322	春野事務所	TEL 053-989-1261
		佐久間事務所	TEL 053-965-0294
		水窪事務所	TEL 053-982-0046
		龍山事務所	TEL 053-969-0082
■ 生活福祉課	TEL 053-450-7151		

※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

(有)平野石油公式「ガソスタむすめ」『橙果(とうか)ちゃん』
『萌黄(もえぎ)ちゃん』 地元大平の特産品次郎柿をイメージしています！



Instagram
好評公開中！
平野石油公式
ガソスタむすめ掲載！



車も心もエネルギーで 満タンに！ 地域をつなぐ ガソリンスタンド

大平SS 有限会社 平野石油／浜名区

はままつの 社会福祉 貢献活動

浜松市の山間に位置する浜名区大平は、全国有数の次郎柿の産地。平野石油は、この地区を横切る県道68号線沿いにあり、開業以来50年にわたる地域のガソリンスタンドとして営業を続けています。平野直樹社長とそのご家族を中心とした家族経営のため、スタンド内は常にアットホームな雰囲気になっています。平野石油は、単に給油所としてだけでなく、地域にとって重要な三つの役割を担っています。

まず一つ目の役割は、「車のかかりつけ医」。この道35年の平野社長と元ディーラーの整備士のご長男が、車の困り事を丸ごと解決してくれます。また、同店では乗用車へのガソリン給油よりも、大型ダンプカーや建設機械等に軽油を供給する割合が多いのが特徴。軽油の配達にも対応し、地域の産業を支えています。

二つ目は、「みんなの居場所」としての役割。「ちょっと誰かと話したい人が、いつでも気軽に立ち寄れる店でありたい」と、スタッフがお客さんの心配事に耳を傾け、時には人生相談にまで話が展開することもある。わざわざ車外に出なくても、座席に座ったまま会話できる気軽さが好評です。今後は赤ちゃんから高齢者まで、みんなが集まるスペース作りを考えています。



そして三つ目は、「災害時の拠点」としての役割。住民指定されている同店ではローリーを3台保有しているだけでなく、5年前に発電機も導入し、災害時にエネルギーを供給する体制を完備。災害時のマニュアルも整備、今後は防災イベント等の開催も検討中です。

そのほかにも、「地域の力になりたい」と、生活上の困り事にも快く対応。車も心もエネルギーを満タンにしてくれる頼もしい存在です。

浜松市子育て情報サイト
Dぴりぴ

子どもの 寒さ対策



冬が到来すると、乳幼児を持つパパママたちの間で、子どもの寒さ対策が話題になることが多いですね。浜松市の冬は、全国的には温暖と言われますが、遠州のからつ風が吹き、乾燥や寒さが気になる季節でもあります。

乳幼児は大人に比べて体温調節機能が未熟で、新陳代謝が活発なため、室温や衣類の影響を受けやすいと言われています。そのため、エアコンやヒーターを使う際には、室内の温度を18〜22度程度に保ち、乾燥を防ぐために加湿器を併用するのが効果的です。

服装は、体温調整がしやすいように重ね着を基本としましょう。外出時に気温が低いと、大人と同じように厚着させたりしますが、乳幼児は新陳代謝が盛んなため、汗をかきやすいです。公共交通機関やお店の中で急に暖かくなり、着せすぎていたせいで汗をかき、その後、風邪をひいてしまったという話もよく聞きます。

また、頭や手足は特に冷えやすいので、帽子、手袋、靴下でしっかりとカバーしてあげることが大切です。

最近の子ども服は、機能性が高いだけでなく、おしゃれなデザインも豊富で、親子でお揃いのコーディネートを楽しんでいる姿もよく見かけます。ただし、注意点として、パーカーや襟元に紐がついている服は、遊んでいるときに引っかかり、事故につながる可能性があります。おしゃべりと実用性のバランスを考えながら、子どもの安全を第一に選んでください。

冬が到来すると、乳幼児を持つパパママたちの間で、子どもの寒さ対策が話題になることが多いですね。浜松市の冬は、全国的には温暖と言われますが、遠州のからつ風が吹き、乾燥や寒さが気になる季節でもあります。

社会福祉法人 浜松市社会福祉協議会

〒432-8035 浜松市中央区成子町140-8
TEL 053-401-5294 FAX 053-452-3133
E-mail h-hamamatsu@globe.ocn.ne.jp

- デザイン・制作 / 良い広告株式会社
- 印刷 / 中部印刷株式会社
- 表紙イラスト / 静岡文化芸術大学 杉山紗衣

詳しい情報はwebサイトから！

<https://www.hamamatsu-syakyu.jp>

浜松市社協

検索



浜松市社協HP

認知症に備えた新サービス

『将来のための代理人サービス』

- ・事前に指定した家族を代理人として預金取引が可能
- ・預金口座が凍結されず、生活費の財産管理で困らない



平日夜間・土曜日の相談もOK！

えんしんライフサポートプラザ

営業時間 平日10:00～20:00
土曜10:00～17:00
(祝日・休業日を除く)

TEL 053-435-8150